

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Monoclonal Gammopathy of Renal Significance に対する治療および予後の検討		
1. 研究の目的と方法	抗体を産生する形質細胞という細胞が異常増殖し、異常な蛋白（M 蛋白）が作られた結果、腎臓に障害を及ぼす病気を Monoclonal Gammopathy of Renal Significance (MGRS) といいます。MGRS に対する治療方法や、患者さんの予後に関する報告は少なく、この研究では血液や尿検査で M 蛋白が検出され、腎生検で MGRS と診断された患者さんの治療内容や、その効果、予後に関して明らかにすることを目的とします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 6 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2017 年 1 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日の間に、東京慈恵会医科大学附属病院、附属第三病院、附属柏病院で腎生検が施行され、MGRS と診断された満 20 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査）、腎生検病理検査結果、治療内容（免疫抑制薬や抗腫瘍薬の使用の有無）、予後（透析導入、死亡）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
		氏名	横尾 隆
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年9月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 研究責任者：教授 横尾 隆（よこお たかし）</p> <p>窓口担当者： 本学附属病院 助教 野林 大幹（のばやし ひろき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3221） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p> <p>附属柏病院 助教 春原 浩太郎（はるはら こうたろう） 電話番号：04-7164-1111（内線 3201） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p> <p>附属第三病院 助教 岡部 匡裕（おかべ まさひろ） 電話番号：03-3480-1151（内線 3153） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。